

- 1 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？
- 2 天皇に権力を集中させ、全国を統一的に支配する国づくりを目指す体制を何という？
- 3 聖徳太子が、家柄に関係なく才能や功績によって役人を登用するために定めた制度を何という？
- 4 672年に天智天皇の死後、後継をめぐる起きた内乱を何という？
- 5 百済などの朝鮮半島諸国から、高度な技術や学問を持って日本へ移り住み、飛鳥時代の国づくりに貢献した人々のことを何という？
- 6 663年に、百済復興を目指した日本軍が唐・新羅の連合軍に大敗した戦いを何という？
- 7 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？
- 8 大津宮で政治を行った天智天皇が作成した、日本で最初の全国的な戸籍を何という？
- 9 飛鳥時代に摂政として政治を行い、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 10 6世紀の半ば、日本に仏教を伝えた朝鮮半島の国は？
- 11 飛鳥時代に、推古天皇の摂政として仏教を広め、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 12 中国の隋や唐の制度を手本として、古代日本で編纂・施行された国家の基本となる制度を何という？
- 13 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
- 14 日本が隋や唐の国家体制を手本にして、後に整えていった法典に基づく統治のしくみを何という？
- 15 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？
- 16 聖徳太子が制定した憲法において、仏教の尊重とともに取り入れられた教えを何という？
- 17 聖徳太子や蘇我氏を中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？
- 18 604年に十七条憲法を制定し、役人としての心構えや道徳を説いた人物は誰？
- 19 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
- 20 唐や新羅からの侵攻に備えて、九州北部の防衛のために配置された兵士を何という？
- 21 聖徳太子が制定し、役人が従うべき命令を説いた憲法を何という？
- 22 聖徳太子が、役人たちの道徳や政治の心得として定めた法令を何という？
- 23 聖徳太子が、中国の隋から進んだ政治制度や文化を学ばせるために派遣した人物は誰？
- 24 飛鳥文化を象徴し、聖徳太子によって建立されたとされる奈良県にある寺院は何？
- 25 壬申の乱で敗れた大友皇子の父であり、大津宮へ遷都した天皇は誰？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	飛鳥文化 は、法隆寺などの寺院建築や、釈迦三尊像のような仏像に見られる彫刻に特徴があります。		飛鳥文化	☐
2	中央集権国家 とは、天皇や朝廷が中心となって、全国の土地や人民を管理し、法律に基づいて統治を行う体制のことです。		中央集権国家	☐
3	冠位十二階 は、役人に能力や功績に応じて12段階の位を与え、それぞれ色分けされた冠を身につけさせる制度です。		冠位十二階	☐
4	672年に勃発したこの内乱は「 壬申の乱 」と呼ばれます。		壬申の乱	☐
5	渡来人 は、漢字や儒教、仏教などの学問のほか、機織り、金属加工、土木技術、須恵器の製作法など、高度な知識や技術を日本にもたらしました。		渡来人	☐
6	663年、日本は百済の遺臣とともに大軍を派遣しましたが、白村江で唐と新羅の強大な連合軍に大敗を喫しました。		白村江の戦い	☐
7	飛鳥時代から大化の改新を経て目指されたのが「 中央集権 」です。		中央集権	☐
8	670年（庚午の年）に作成された「 庚午年籍 」は、日本で初めて全国規模で作成された戸籍です。		庚午年籍	☐
9	聖德太子 は推古天皇の摂政として、冠位十二階や十七条の憲法を制定し、能力重視の政治や天皇を中心とする秩序を作ろうとしました。		聖德太子	☐
10			百済	☐
11	聖德太子 は、推古天皇の摂政として、冠位十二階や十七条の憲法を制定し、能力重視の政治や天皇を敬う思想を広めました。		聖德太子	☐
12	「律」は今の刑法、「令」は今の行政法にあたるもので、これらを組み合わせて国を治める体制を 律令制度 といいます。		律令制度	☐
13	大海人皇子 は672年の壬申の乱において、地方豪族の協力を得て大友皇子を倒しました。		大海人皇子	☐
14	律令制度 とは、刑罰を定めた「律」と、行政や税の決まりである「令」からなる法体系のことです。		律令制度	☐
15	仏教 は神道と共存しながら急速に広まり、特に聖德太子がその普及に努めました。		仏教	☐
16	儒教 は、孔子を祖とする中国の思想で、礼儀や孝行、そして君臣関係といった秩序を何よりも重んじます。		儒教	☐
17	仏教文化は、聖德太子や蘇我氏ら有力豪族によって深く信仰され、寺院の建立が活発になりました。		飛鳥文化	☐
18	聖德太子 は、推古天皇の摂政として政治を主導しました。		聖德太子	☐
19	釈迦三尊像に見られる「 左右対称 」の形は、当時の大陸の様式を忠実に受け継いだ証拠です。		左右対称	☐
20	政府は国防を最優先の課題とし、九州の北部に「 防人 」を配置して警備を強化しました。		防人	☐
21	604年に聖德太子によって制定された「 十七条の憲法 」は、役人が守るべき道徳や心構えを説いたものです。		十七条の憲法	☐
22	604年に制定された 十七条の憲法 は、仏教や儒教の考え方を基盤に、役人が守るべき心構えを説いたものです。		十七条の憲法	☐
23	小野妹子 は、聖德太子の命令を受けて遣隋使として隋の都へ派遣されました。		小野妹子	☐
24	法隆寺 は奈良県生駒郡斑鳩町に位置し、7世紀初頭に聖德太子が建立したと伝わります。		法隆寺	☐
25	天智天皇 は、唐や新羅の勢力に備えるために都を近江大津宮へ移し、強力な国家建設を推進しました。		天智天皇	☐

言えなかった用語ノート